

受講生の皆様へ

経済界や自治体との連携によって2010年度に開設されました本講座は、産学官民連携を具現化した講座として期待されており、これまで14期にわたり様々な課題について議論と提案を続け、受講生は462名となりました。

本講座では、地域の具体的な課題を把握し、「地域政策デザイン」の実践的な立案を体験し、その過程で世界の情勢や近未来を俯瞰できる広い視野を持ち、個々の地域の実情に即した実現可能な政策を立案し実行できる人材育成を目指しています。具体的には、社会人と大学院生による半年間にわたるグループ討議やフィールドワークを通じて、新しい社会像や地域像をデザインし実現できる人材を育成します。

これから、九州を中心として様々な地域創生の現場で活躍し、多様なネットワークを築くことが可能な本講座に、自ら明日の九州を創造する志を持った、多くの皆様のご参加をお待ちしています。



福田 晋
国立大学法人九州大学 理事・副学長
地域政策デザインスクール実行委員会 理事長

地域政策デザインスクール実行委員会

会長	石橋 達朗	国立大学法人九州大学 総長
理事長	福田 晋	国立大学法人九州大学 理事・副学長
理事	田中 徹	一般社団法人九州経済連合会 常務理事
理事	縄田 真澄	公益財団法人九州経済調査協会 理事長
理事	柴田 建哉	株式会社西日本新聞社 代表取締役社長
理事	今崎 正明	一般財団法人九州オープンイノベーションセンター 専務理事
理事	石丸 修平	福岡地域戦略推進協議会 事務局長
監事	堤 雅彦	堤公認会計士事務所 所長
監事	田邊 晴康	PwC Japan 有限責任監査法人 福岡事務所長
事務局長	安田 聡子	国立大学法人九州大学 教授

募集要項

募集期間

2024年2月1日～4月20日 (定員になり次第、受付を終了します)

募集対象

国籍、資格、年齢は問いません。

地方創生・まちづくりに関心のある人/ビジネスによる社会課題解決にチャレンジしたい人/企業で新規事業に関わっている人/地域の活性化に取り組んでいる人/政策づくりを学びたい人

募集人数

受講生 30名程度

グループワークに参加し、政策提言を行います。
※このほかに九州大学の大学院生が参加します。
※修了者には九州大学総長が修了証書を授与します。

聴講生 30名程度

共通講義の聴講のみ
※聴講生の受講対象には連携自治体プレゼン、中間レビュー、最終レビュー、政策研究発表会、基調講演を含みます。

受講費用

受講生 30万円 消費税込

※資料代、宿泊費を含む。
※合宿は一部個人負担が発生することもあります。

聴講生 2.5万円 消費税込

※資料代を含む。

申込方法

インターネット受付

下記の 구글フォーム に必要事項を記入し、お申し込み下さい。

申し込みはこちらから

<https://forms.gle/GjUxdammCDK67i1G7>



地域政策デザインスクール実行委員会事務局 (公財)九州経済調査協会 業務部 (デザインスクール係 担当:案浦、元木)

〒810-0004

福岡市中央区渡辺通2-1-82 電気ビル共創館5F

TEL:092-721-4900 FAX:092-721-4906

Mail:PolicyDesign@kerc.or.jp

本募集要項の内容は、状況等により、変更する場合があります。
詳細はウェブサイトをご確認ください。

地域政策デザインスクール

(ウェブサイトの募集関連情報は準備中/順次公開予定)

明日の九州を創造する、 第15期生を募集。

九州大学産学官民連携セミナー 地域政策デザインスクール

2024年度 募集要項

定員	受講生30名程度 聴講生30名程度 ※ 定員になり次第〆切
期間	2024年2月～4月
主催	地域政策デザインスクール実行委員会

地域政策デザインスクールとは

2010年の開講以来、自律的な地域経営を担う高度人材の育成と、社会の課題解決に貢献する教育・研究を目的としています。
以下の特徴を踏まえ、政策課題の解決に直接結びつくような実践的な政策提言を目指します。

01

多様な参加者によるネットワーク

企業幹部候補生や自治体職員、経営者、専門職、NPO等の社会人の他、九州大学の大学院生が参加します。年齢、国籍、業種等の異なる多様なメンバーが時間を共有し、強固なネットワークを築きます。

02

多彩な講師陣

各専門分野の大学教授陣、活躍中のリーダー、企業・団体のCEOなど、普段接する機会のない方々の講義と意見交換の場を提供します。

03

基礎自治体との連携

講座では、具体的な地域(基礎自治体)を対象にして、提言をまとめます。地域の特徴や、方向性を踏まえた政策提言が求められます。

04

産学官民連携による実践的運営

この講座はタイムリーな問題を取り上げ、受講生が提案した政策やビジネスモデルを社会実装することを目標としています。

自治体連携実績

年度	県	自治体
2019年度	福岡県	福津市、大牟田市、大川市
	佐賀県	小城市、みやき町
2020年度	福岡県	飯塚市、みやま市、那珂川市、東峰村
	佐賀県	基山町
2021年度	福岡県	古賀市、うきは市、宮若市、嘉麻市
	大分県	別府市
2022年度	福岡県	直方市、粕屋町
	長崎県	東彼杵町
	大分県 宮崎県	佐伯市 宮崎市
2023年度	福岡県	柳川市、太宰府市
	佐賀県	嬉野市
	長崎県	平戸市
	熊本県	菊池市

本年度のテーマ

持続可能な地域に資する政策デザインの実践 ～新しい社会のかたち～

- 人口減少や高齢化などのトレンドや地方創生、Society5.0などの政府の方針を踏まえた新しい社会のかたちをデザインします。
- 九州という広域的な視座を意識し、より具体的な地域(基礎自治体)を想定し、各地域独自の特性を踏まえた政策課題の解決について行くプロセスを重視します。
- 地域の持続可能性につながる新たな取り組みやビジネスモデルを政策提言として取りまとめます。

グループ編成

- 一般募集受講生(30名程度)及び大学院学生(5～10名)、総計35名程度。
- 選択テーマごとに、1グループ6～7名の社会人・学生混成チームを5グループ程度を作ります。
- テーマは、下記のキーワードなどからテーマ設定を行い、具体的な地域(基礎自治体)において、地域の特徴や方向性を活かした政策提言を行います。

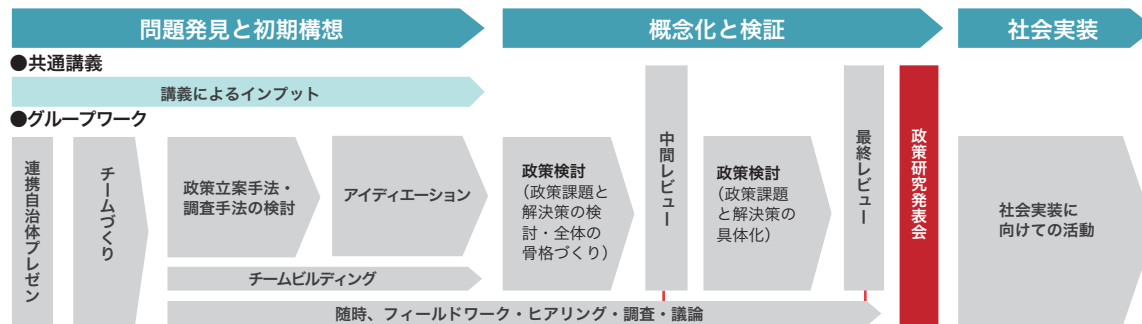
キーワード例

- 防災
- 安全
- DX
- グリーン
- WEB3
- xTECH
- ヘルスケア
- モビリティ
- スマートシティ
- 広域連携
- など

授業の進め方

- 土曜日午後の共通講義とグループワークの二部構成による16回(うち合宿2回)。
- 共通講義は受講生及び聴講生全員を対象とし、大学教員のほか、企業家、有識者、政策担当者、先進的な取り組みのパイオニアから話を聞きます。
- グループワークは受講生を対象とし、関係者へのインタビューや現場体験などのフィールドワークを行い、公開の政策研究発表会に向けて作業を進めます。

全体の流れ



スケジュール(予定)

月	日	内容
4月	26日(金)	全体ガイダンス(オンライン)
5月	25-26日(土日)	合宿・連携自治体プレセッション(伊都キャンパス)
6月	1日(土)	講義・グループワーク(西新プラザ)
7月	13日(土)	講義・グループワーク(西新プラザ)
8月	10日(土)	講義・グループワーク(西新プラザ)
8月	24日(土)	グループワーク(西新プラザ)
9月	7-8日(土日)	グループワーク・講義(志賀島合宿)
9月	21日(土)	中間レビュー(西新プラザ)
10月	5日(土)	グループワーク(西新プラザ)
10月	19日(土)	最終レビュー(西新プラザ)
11月	2日(土)	政策研究発表会(電気ビル共創館みらいホール)
11月	16日(土)	基調講演・クロージング(西新プラザ)
11月	30日(土)	